

令和2年11月16日

班長・組長各位

自主防災隊長（自治会長）

鈴木 厚

地域防災訓練（12月6日）の協力のお願い

晩秋の候、日頃は、地域防災活動の取り組みにご理解ご協力をいただきまして厚くお礼申し上げます。

今年は長雨の梅雨の後、一転して猛暑となり、日本一の最高気温を記録するなど夏の厳しさは半端ではなく大変なものでした。最近はやうやく過ごしやすい季節となりましたが、春先からのコロナ禍で自粛と我慢の日々でご苦労されているものと存じます。感染拡大が落ち着いた感じの矢先に市内で再びクラスター発生となり、まだまだ油断はできません。

自治会も大勢が集まる行事は控えてきた次第で、12月の地域防災訓練もどうするか検討を続けてきました。全く中止では地域の防災力や連携力の低下となることから形を替えて行うことにしました。内容としては、従来のような河川敷に集まる訓練は行わず、各家庭で取り組める安否確認の表示をする訓練に切り替えることといたします。新旧の班長さんに集まっていただく動員型訓練から、各世帯参加型の訓練となり、自分の家での取り組みとなります。このメニューは、来年以降も継続してまいります。

また、いざという時の情報伝達が上手くいくかどうかという観点からの訓練として、各世帯の取り組み状況を正しく迅速に報告する伝達訓練も併せて実施したいと考えます。このため、班長さんは班内での参加世帯数を確認して組長さんへ報告、組長さんは組内の参加世帯数を確認して本部まで報告をお願いしたいと考えています。（詳細は、別紙の案内通知の裏面にて確認下さい）

訓練の詳細については、案内の通知を各戸配布する予定でおり、安否表示に使う黄色の布も準備でき次第、各世帯に支給しますので、お手数ですがよろしくご案内をお願いします。